

痔

根治手術

再発率
100%

クランプトレーザー法

痔の手術は「痛み不安」と「入院」が原因となって手術の機会を逸し、病気が進行してしまう方も少なくありません。

レーザーメスを使用した「クランプトレーザー法」による手術は痛みもなく、日帰りで行え、翌日から仕事ができます。

1 クランプトレーザー法とは

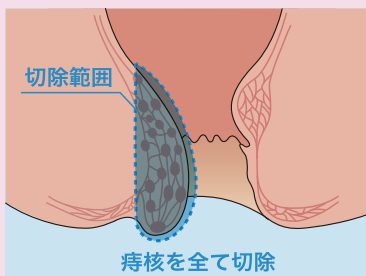
クランプトレーザー法は、痔核の血流を鉗子で遮断（クランプ）し、CO2レーザーメスを用いて痔核を切除する手術法です。手術中の出血を抑えるだけでなく、術後の出血も微小で、術後の痛みも軽微のため手術翌日からいつもの生活を送ることができま。徹底的に低侵襲な手術とすることで、治療までの期間も大幅に短縮できます。仕事や育児で忙しい世代の方々への日帰り手術にも適した痔の手術方法です。

2 新しい発想の痔核手術

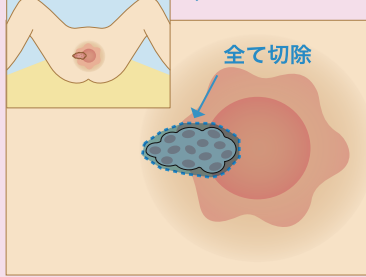
従来的一般手術表1では、痔核を広範囲に切除しますが、クランプトレーザー法では痔核を内部、中間、外部の三つの部位表2に分類し、それぞれに最適な手術を行います。これにより、より効果的で安全な治療が可能になります。

表1


一般手術
痔核切除のみ



切除範囲
痔核を全て切除



全て切除

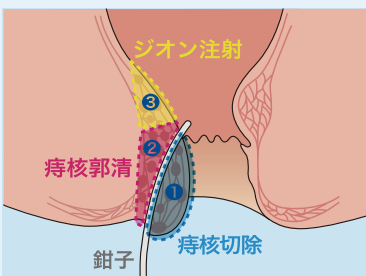


術後創

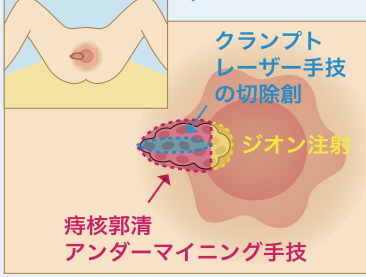
痛みの管理と出血の予防のため
1週間の入院安静が必要

表2

クランプトレーザー法
①外部・痔核切除 + ②中間・痔核郭清 + ③内部・ジオン注射



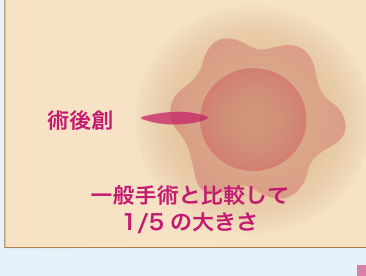
①痔核切除 (クランプトレーザー手技)
痔核の血流を鉗子にてクランプ（遮断）して、上部3分の2をCO2レーザーメスにて切除する。



②痔核郭清 (痔核切除)
クランプトレーザーの手術創よりアンダーマイニング手技※1にて痔核下部約3分の1の痔核を取り除く（郭清※2）。

※1 アンダーマイニング手技とは、小さな創からその下にある病変を切除摘出する手術技術である。
※2 郭清とは悪いものを取り除き清める意味をもつ。私どもは好んでこの言葉を使用している。

③ジオン注射
内痔核に注射して内痔核を硬化消退させる治療法である。内痔核硬化療法に分類される。



④手術創 (創面積)
一般手術と比較して5分の1程度である。

術後の痛みは0~わずかで出血のリスクも少ないため
翌日から肉体労働も可能

3 実際の手術結果 2019年10月～2022年12月 1462症例のデータ

クランプトレーザー法による治療を受けた患者のほとんどが手術後すぐに日常生活に復帰しており、手術後の痛みや合併症に悩むことなく、安心

して治療を受けることが可能です。術後結果のデータによると、手術後の痛みがほとんどないと回答した患者は92.2%に上ります。

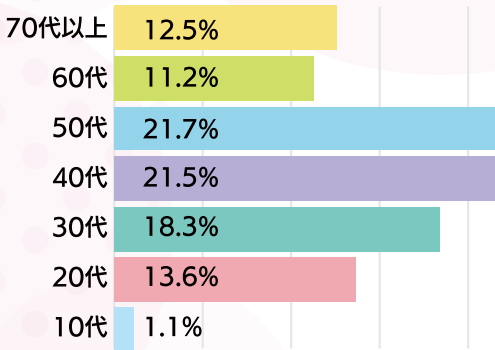
クランプトレーザー法の術後データ

2023年11月11日 大腸肛門病学会発表

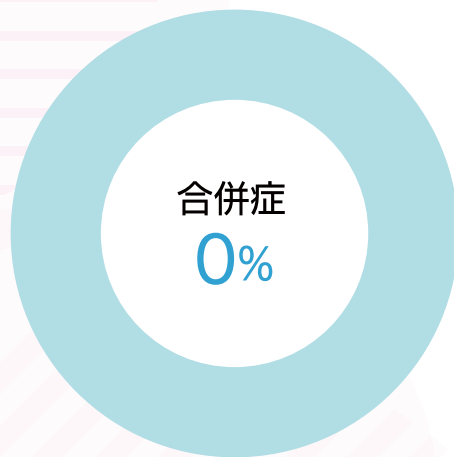
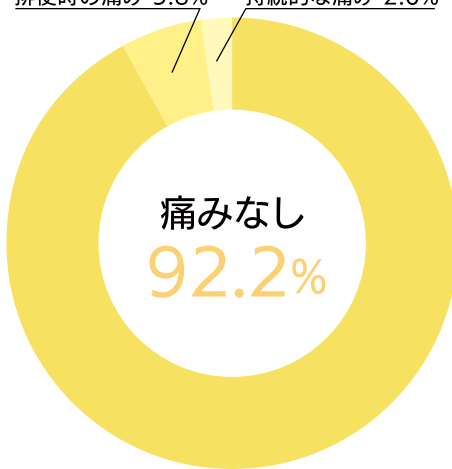
性別



年代別



排便時の痛み 5.8% 持続的な痛み 2.0%



4 術後の痛みなし、合併症なし
仕事へ影響なし、合併症なし

クランプトレーザー法は、従来の手術よりもはるかに低侵襲であり、日帰りで完了するため、忙しい方や家事、育児で手一杯の方でも、大きな負担なく治療を受けられる最大のメリットがあります。また、手術後の合併症のリスクが極めて低く合併症は0%で、92.2%の方が痛みがなく99.7%の方が仕事への影響はありませんでした。

5 最後に

クランプトレーザー法は、CO2レーザーメスを使った超低侵襲で行える痔核根治手術法です。当院では年間1000人を超える手術を行っております。痛みも少なく、入院の必要はありません。翌日からの仕事に制限はありません。痔で悩んでいる方はぜひ当院肛門科を受診してください。